

部活動の地域展開

学校主体の部活動を地域が主体の地域クラブへ

少子化や教員の働き方改革が進む中、全国で中学校の部活動を地域へ開いていく取り組みが進んでいます。

市でも、子どもたちが好きなスポーツや文化活動を続けられる環境を守りながら、地域の力で育てる新しい仕組みづくりを進めています。学校と地域が力を合わせ、子どもたちの成長と学びの場を未来へつないでいく「部活動の地域展開」の取り組みを紹介します。

☎ 学校教育課 995-1838

部活動の地域展開を進める理由

部活動の地域展開とは、これまで学校主体で行ってきた中学校の部活動を地域が主体となって運営をする地域クラブへと展開していくことです。

少子化が進み、現状では野球部などは一つの中学校でチームを編成することが難しくなっています。そのため、中学校単位で教職員が指導を行う体制の部活動は、今後困難になることが予想されます。

「地域の子どもは、学校を含めた地域で育てる」という考えの下、市と協働関係にある（特非）アクティブすそのと連携しながら地域が主体となって活動し、生徒が将来に渡りスポーツや文化芸術に親しめる環境を確保することが必要です。

部活動の地域展開の開始時期

既に陸上競技の休日の部活動は、地域クラブとしての活動が始まっています。今後、準備が整った部活動から休日の部活動を地域展開していき、令和9年の夏以降から休日の全ての部活動を地域展開する予定です。

今後の学校の部活動

令和8年度から、各中学校での部活動は週3日になり、16時30分完全下校になる予定です。ただし、登録されている地域クラブに参加を希望する生徒は、

16時30分以降も地域クラブ活動に参加ができます。

1日の活動時間は、学校の部活動を含めて2時間程度になります。

部活動の例（登録されている地域クラブがある場合）

学校活動	月	火	水	木	金	土	日
16時30分まで	×	○	×	○	○	—	—
地域クラブ活動	月	火	水	木	金	土	日
16時30分以降	—	火～金のうち 3日以内				原則どちらか 1日3時間以内	

平日の地域クラブ活動

生徒は、次の地域クラブ活動に参加できます。内容により、地域クラブの形は異なり、地域クラブがないものもあります。

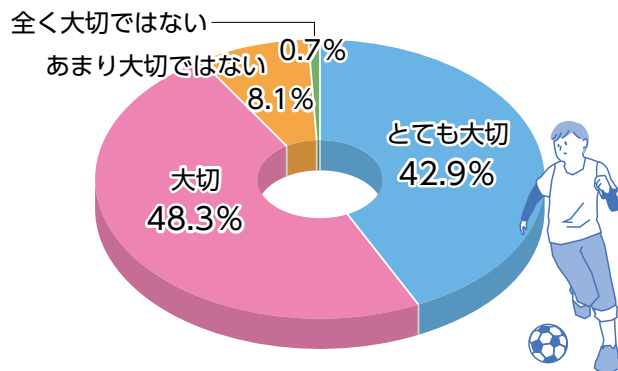
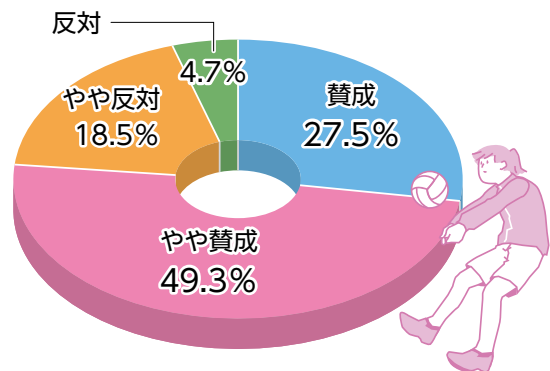
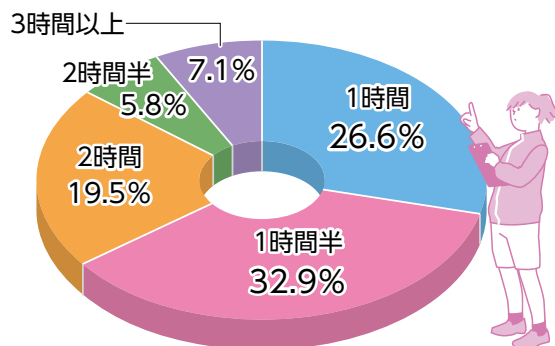
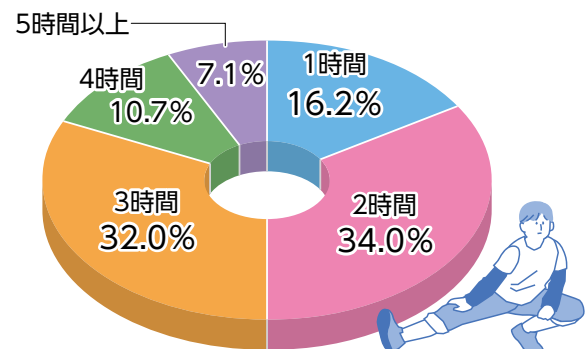
- ① 兼職兼業職員による地域クラブ活動
- ② 地域クラブ指導者による地域クラブ活動
- ③ 保護者会の協力による地域クラブ活動

※保護者会による地域クラブについての詳細は、（特非）アクティブすそのウェブサイトを確認してください。



部活動の地域展開に向けてのアンケート（抜粋）

部活動はお子さんにとって大切ですか？

学校部活動の内容を地域クラブが担うことについて
どう思いますか？平日の放課後の活動時間について、
あなたが適切だと思う時間は？土日の部活動について、
あなたが適切だと思う時間は？

令和9年夏以降の学校部活動・地域クラブの入部パターン 選択の例

選択のパターン	平日	休日
	学校部活動（16時30分まで）	地域クラブ
A 競技力（技能）を高めたい	サッカー（運動部の場合）／ 吹奏楽（文化部の場合）	サッカー／吹奏楽
B いろいろな種目をやってみたい	ソフトテニス	野球
C スポーツと文化を両方やりたい	パソコン	バレーボール
D 休日は自分の時間がほしい	卓球	参加しない
E 休日だけ活動したい	参加しない	陸上競技

子どもたちのスポーツや文化活動を支える地域クラブの指導者を募集

学校で地域クラブ活動の指導をする地域指導者を募集しています。

- ①競技の経験があり、技術的な指導ができる人
②定められたガイドラインを遵守し、生徒の主体性や協調性を育む指導ができる人

他 地域指導者本人と顧問の先生、保護者会代表の三者で話し合い、指導方針について合意が得られた場合に、正式に指導を依頼します。

- 申 オンラインフォーム
☎（特非）アクティブすその
995-1866

